

課かい名		救命課		救命課																																									
施策目標		救急業務の高度化を図り、質の高い救急サービスを提供する																																											
基礎情報										平成23年度評価										平成24年度計画							今後の事業展開																		
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績					事後評価					活動			予算内訳（千円）		業務 計画	必要性				事業の 方向性	事業手法					事業の改善提案		予算 の方向 性								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名	事務事業の 目的・成果			名称	目標値			活動	活動量・サービスの達成状況			決算内訳（千円）		事業の指標の達成 状況	事務事業の目的に 対する成果の状況		23年度 の取組 に対する 分析	活動	活動量・サービス量		当該事務事業 全体の予算額 （合計）		活動指標の名称	目標値		当該事務事業 全体の予算額 （合計）		活動ごとの 予算額		① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続 性			① 人件 費減	② 民間 活用	③ 市民 協働	④ その他	手法の 変更の 有無	改善 時期 （年 度）	改善 の内容	
							23年度	24年度	25年度		活動指標の名称	目標値	実績値	14,976	14,976						15,009	15,009																							
							1	総	救急救命士の養成及び育成		救急救命士の養成及び救急救命士の知識・技術向上のため	救急救命士・救急救命士	政策	救急救命士の養成、研修人数	救命士の養成2人 再研修等20人						救命士の養成2人 再研修等23人	救命士の養成2人 再研修等23人									6,703														
		救急救命士の養成及び育成								救急救命士の継続的な養成（人選、派遣）	養成人数	2人	2人			4,343				救急救命士の継続的な養成（人選、派遣手続）	養成人数	2人		4,336		業務計画						不可	必要	法令不可	不可	無	有り	27以降	運用救命士数のバランスを取りながら、適宜有資格者を採用し、消防職員からの養成は、1人または2人とする。	維持					
1		救急救命士の養成及び育成								救急救命士就業後研修への派遣（人選、決定）	派遣人数	14人	14人			840				救急救命士就業後研修への派遣（人選、派遣手続）	派遣人数	16人		960		業務計画						不可	必要	法令不可	不可	無	なし			増やす					
1		救急救命士の養成及び育成								救急救命士就業前研修への派遣（人選、派遣）	派遣人数	2人	2人			200				救急救命士就業前研修への派遣（人選、派遣手続）	派遣人数	3人		300		業務計画						不可	必要	法令不可	不可	無	なし			維持					
1		救急救命士の養成及び育成								救急救命士気管挿管、薬剤投与研修への派遣（人選、派遣）	派遣人数	計4人	4人			1,060				救急救命士気管挿管、薬剤投与研修への派遣（人選、派遣手続）	派遣人数	計4人		1,060		業務計画						不可	必要	法令不可	不可	無	なし			維持					
1		救急救命士の養成及び育成								救命士が活動する際の賠償保険加入/感染性廃棄物の処理委託	救急救命士賠償責任保険の加入人数/感染性廃棄物の処理委託件数	39人/委託件数72件	40人/72件		260				救命士が活動する際の賠償責任保険の加入人数/感染性廃棄物の処理委託件数	44人/委託件数72件	保険は全救命士		265		業務計画						不可	必要	法令不可	不可	無	なし			増やす						
2	総	救助隊員の教育及び訓練実施事業	救助隊員の知識、技術の向上を図ると共に安全管理能力の向上を図る。	救助隊員	定例定型	訓練の実施率／各大会への選手派遣数	100% 30人	100% 30人	100% 30人					84		訓練は100%／大会関連は0人	震災のため、予定していた各指導会等がすべて中止となったが、適切に訓練等の業務を遂行し、成果は出ている。	A					177			未	高	高	高	現状維持						なし			維持						
2		救助隊員の教育及び訓練実施事業								救助隊員の各種訓練、研修を実施する					84				救助隊員の各種訓練、研修を実施する		24回		112							不可	必要	その他不可	不可	無	なし			維持							
2		救助隊員の教育及び訓練実施事業								湘南地区、県大会、関東大会、全国大会等への職員派遣	派遣人数	30人	東日本大震災のためすべて中止	0					湘南地区訓練会、県、関東、指導会、全国大会への職員派遣	派遣人数	30人		65							不可	必要	その他不可	不可	無	なし			維持							
3	総	救急、救助に係る業務内容の検討、調査及び指導	救急救助業務実施について、国からの通知等に対応し連絡調整を行うこととする。	救急救命士・救助隊員	定例定型	国、県、地区等からの通知、指針等を周知、指導した割合	100%	100%	100%						100%	適切に事務、指導を行っており、対応ができた。	A								未	高	高	高	現状維持						なし			予算なし							
3		救急、救助に係る業務内容の検討、調査及び指導								国や県からの指針に基づいた指導等に対する調整、改善	指導に対して対応した件数と対応率	随時	100%					国や県からの指針に基づいた指導等に対する調整、改善	指導に対して対応した件数と対応率	対応指導件数/100%									不可	必要	その他不可	不可	無	なし			予算なし								
4	総	AED（自動体外式除細動器）の整備及び運用	救急救助業務実施にあたっての調査研究を行い、AEDでの早期除細動実施により、救命率の向上を目指す。	市民・事業所職員	政策	バッテリー交換数 電極パッド交換数	51台/ 175組	14台/ 175組	14台/ 182組					4,472		52台/ 123組	市で設置したAEDの消耗品等の定期交換整備は遅滞なく完了した。	A					2,534		業務計画	未	高	高	高	現状維持						有り			維持						
4		AED（自動体外式除細動器）の整備及び運用								自動体外式除細動器（AED）の維持・管理	全設置台数のうちバッテリー交換が必要な台数/交換パッド組数	51台/ 185組	52台/ 123組		4,472				自動体外式除細動器（AED）の維持・管理	全設置台数のうちバッテリー交換が必要な台数/交換パッド組数	14台/ 185組		2,534		業務計画						可	必要	可	有	有り	27以降	医療機器という性質上、経年劣化による買い替えと消耗品の交換や人件費を踏まえ、段階的にリースによる委託に切り替える。	維持							
5	総	湘南地区メディカルコントロール（地域医療機関との連携）事業	救急搬送後、処置内容を医師に検証してもらい職員にフィードバックさせ、以後の現場活動に反映させる。	救急救命士	政策	協議会内のセミナー・各部会等開催回数	65回	65回	65回					1,559		各部会・セミナー延べ72回	各種研修会への派遣実施、各部会への出席、事後検証作業、救命行為指示要請等により円滑な業務の実施ができた。	A					1,524		業務計画	未	高	高	高	現状維持						なし			維持						
5		湘南地区メディカルコントロール（地域医療機関との連携）事業								湘南地区メディカルコントロール協議会が開催する教育研修への派遣等	派遣回数	年16回	16回						湘南地区メディカルコントロール協議会が開催する教育研修への派遣等	派遣回数	年16回									不可	必要	その他不可	不可	無	なし			予算なし							
5		湘南地区メディカルコントロール（地域医療機関との連携）事業								各種事後検証作業・検証票印刷を実施	事後検証作業への派遣回数	年12回	12回		401				各種事後検証作業・検証票印刷を実施	事後検証作業への派遣回数	年12回		461		業務計画						不可	必要	その他不可	不可	無	なし			維持						
5		湘南地区メディカルコントロール（地域医療機関との連携）事業								医師からの指示に対する特定行為の実施	現場での救命行為への医師の指示回数	救命行為全件数	212件		636				医師からの指示に対する特定行為の実施	現場での救命行為への医師の指示回数	救命行為全件数		540		業務計画						不可	必要	その他不可	不可	無	なし			維持						

課かい名	救命課
施策目標	救急業務の高度化を図り、質の高い救急サービスを提供する

救命課

基礎情報							平成23年度評価							平成24年度計画							今後の事業展開																	
事務事業			対象 (顧客)	事業の性質区分	指標・目標			実績				事後評価			活動					予算内訳(千円)		業務計画	必要性				事業の方向性	事業手法					事業の改善提案		予算の方向性			
事業No.	総括フラグ	事務事業名			事務事業の目的・成果	名称	目標値			活動	活動		決算内訳(千円)		事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	23年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の予算額(合計)		活動ごとの予算額	①目的達成	②ニーズ	③成果		④継続性	①人件費減	②必要性	③民間活用	④市民協働	⑤その他	手法の変更の有無		改善時期(年度)	改善の内容	
							活動指標の名称	目標値	実績値		当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額	活動指標の名称	目標値					当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額																		
																																						23年度
5		湘南地区メディカルコントロール(地域医療機関との連携)事業					湘南地区メディカルコントロール協議会との連絡調整	調整会議等に対応した数	定期的及び随時開催される会議等の数	延べ60回		522				湘南地区メディカルコントロール協議会との連絡調整	調整会議等に対応した数	定期的及び随時開催される会議等の数		523	業務計画						不可	必要	その他不可	不可	無	なし			維持			
6	総	救命講習会拡大事業	救急現場で一般市民の行う応急手当が傷病者の生命、予後に大きな影響を与える事を広め、普及協力を育成する。	市内在住者・普及員・指導員	政策	各種救命講習会の累計受講者数	35,000人	40,000人	45,000人				1,403	延べ36,273人	A					3,392	業務計画	未	高	高	高	現状維持		不可	必要	その他不可			なし			増やす		
6		救命講習会拡大事業														応急手当講習会の実施	講習会実施回数	年50回以上	53回			業務計画						済	必要	その他不可	済	無	なし			予算なし		
6		救命講習会拡大事業														普通救命講習会の実施	講習会実施回数	年110回以上	100回			業務計画						済	必要	その他不可	済	無	なし			予算なし		
6		救命講習会拡大事業														上級救命講習会の実施	実施回数(随時含む)	年3回以上	5回			業務計画						済	必要	その他不可	済	無	なし			予算なし		
6		救命講習会拡大事業														応急手当普及員講習会を実施	実施回数	年3回	2回			業務計画						不可	必要	その他不可	済	無	なし			予算なし		
6		救命講習会拡大事業														応急手当普及員に対する研修会を実施	実施回数	年15回	15回			業務計画						不可	必要	その他不可	不可	無	なし			予算なし		
6		救命講習会拡大事業												1,403		応急手当等の講習会資器材の管理	資器材の整備率	100%	100%		3,392	業務計画						不可	必要	その他不可	不可	無	なし			増やす		
7	総	市内医療機関との連携及び調整事業	災害時等における市内救急医療医療機関との連携体制の維持	市内医療機関	定例定型	連絡調整会議実施数	2回	2回	2回				1	調整会議1回	A					68		未	高	高	高	現状維持			不可	必要	その他不可			なし			維持	
7		市内医療機関との連携及び調整事業												1		災害時等における市内救急医療医療機関との連携体制の維持	連絡調整会議の実施/災害派遣出動回数	2回/年間10回を想定	1回/出動なし			業務計画						不可	必要	その他不可	不可	無	なし			維持		
8	総	救急統計及び救助統計事務	救急・救助業務実施について、国、県、各病院との連絡調整を行うこととする。	国県・湘南地区MOC・病院	定例定型	国、県、地区MOC、医療機関等からの照会に対応した割合	100%	100%	100%					100%	A							未	高	高	高	現状維持			不可	必要	その他不可			なし			予算なし	
8		救急統計及び救助統計事務														国、県、病院等への報告事務	照会等に対応した率	100%	100%								不可	必要	その他不可	不可	無	なし			予算なし			
9	総	安心カプセル・安心カード推進事業	必要とする市民に配付することにより、救急活動現場等において、迅速な情報収集に役立てる。	市民	政策	安心カードセット配布数	5,000セット	4,000セット	4,000セット				457	カプセル5,250個	A					393	業務計画	未	高	高	高	現状維持			不可	必要	その他不可			なし			維持	
9		安心カプセル・安心カード推進事業												457		医療情報を記入できるカードとカードを収納するカプセルを配布する	市民への配布数	カプセル5,000個 カード10,000	カプセル5,250個 カード11,000		393	業務計画					済	必要	その他不可	済	無	なし			維持			
10	総	救急隊員の教育及び訓練実施事業	救急隊員の知識、技術の向上を図る。	救急隊員	定例定型	研修・訓練を実施した率	100%	100%	100%					100%	A							未	高	高	高	現状維持			不可	必要	その他不可			なし			予算なし	
10		救急隊員の教育及び訓練実施事業														救急隊員に対し各種研修・訓練を実施する	研修・訓練実施計画を策定し、実施した実施率	100%	100%								不可	必要	その他不可	不可	無	なし			予算なし			
11	総	救急車利用適正化事業	救急車利用の適正化を図るための啓発活動	市民等	定例定型	不適正利用率	15%未満	15%未満	15%未満						A							未	高	高	高	現状維持				不可	必要	その他不可			なし			予算なし

